

⊕北の大地で培った環境技術＝水処理とインフラ整備で、より一層の進化を遂げる

# 株式会社 檜崎製作所



室蘭市のランドマーク、白鳥大橋（東日本最大の吊り橋）の製作に携わった会社です。  
橋の他に、発電所の水門やトンネルセグメント（鉄でできたトンネルの内壁）、トンネルを掘る際に排出される泥水をきれいにする水処理装置、漁船を陸に上げる船舶上架装置等、金属を加工しているいろいろな「もの作り」をする会社です。

## 主要製品・保有技術

- ◎橋梁：新設橋梁製作・架設、保全事業、合成床板（パワースラブ）
- ◎鉄鋼製品：鋼製セグメント、水圧鉄管
- ◎水処理・環境製品：シックナー、フィルタープレス、ポータブル濁水処理装置、下水処理場施設、重金属処理システム
- ◎船舶上架施設：リフト式上架施設、ラップ式上架施設、コンパクトクレーン
- ◎ゲート（水門）・除塵機      ◎システム建築



## ■国史跡 鳥取城跡 擬宝珠橋の復元

擬宝珠橋は全長36m幅6m、1621年創建当時、国内最長級の本造橋でした。堀の中にある江戸時代の橋脚の遺構を保存しつつ、当時と同じ場所に忠実に復元するため、ステンレス製の水中梁で遺構を保護し、その上に木橋を構築するという世界初の工法が採用されました。水中梁は復元橋を支える基礎でもあることから、耐久性に優れたステンレス、そのなかでも、通常のステンレス鋼と比較して軽量化を可能とする強度を持ち、耐食性にも優れた「二相ステンレス鋼（SUS821L1）」を使用しました。性能は高いが強度と硬度が高く加工が難しいとされる二層ステンレスの高精度の加工を橋梁分野で培った「匠の技」で可能にし、「歴史的文化的財の忠実な復元」「保護すべき水面下の遺構の保全」に成功しました。第8回「ものづくり日本大賞」（優秀賞）受賞。



## 主要取引先

国土交通省、北海道開発局、各地方自治体（北海道、各県、札幌市、室蘭市等）  
東日本高速道路株式会社、民間企業（北海道電力株式会社、ゼネコン等）、各地漁業協同組合等

## 主要設備

設備名	メーカー・能力	台数
フレームプレーナー	KT-45型、火口20本、幅3m500、長さ16m800	1台
アイトレーサー	KT-570、火口12本、幅2m500、長さ8m	1台
バンドソー	最大径 750mm×高さ 500mm	1台
レーザー切断機	LMXⅦ50L-TF600、有効切断幅:5m、有効切断長:36m	1台
NCプラズマ切断機	幅 4m500 × 長さ 37m KT790	1台
NCガス切断機	幅 4m500 × 長さ 30m KT650	1台
NCプライマー剥離機	幅 5m400 × 長さ 28m	1台
CNCベンディングローラー	板厚 26mm × 幅 3,500mm、板厚 42mm × 幅 2,500mm	1台
NCガントリー形高速ドリル	幅 5m400 × 長さ 28m	1台
五面加工機	MCR-A5CII25×65 作業面:2000mm×6500mm 最大積載質量:34,000kg	1台
二軸式平板自動開先加工機	VXW-3000-5 最大加工板厚60mm	1台
多電極溶接機	理研ロプスターA×4	2台
多電極溶接機	理研ロプスターU×4、理研ロプスターC×4	1台
溶接ロボット	ARCMAN 天吊り(500A) 6自由度・多関節型	2台
三次元測定器	デジカメCATS	1台

## COMPANY DATA

### 株式会社 檜崎製作所

TEL.(0143)59-3611 FAX.(0143)59-4688

http://www.narasaki-ss.co.jp

〒050-8570 北海道室蘭市崎守町 385 番地

E-mail soumu@narasaki-ss.co.jp

事業内容 橋梁、水処理・環境製品、船舶上架施設、ゲート・除塵機、システム建築の設計・製作・据付  
創立 昭和10年9月  
資本金 3億5,000万円  
代表者 代表取締役社長 小櫻 義隆  
従業員数 135名  
事業所等 札幌営業所、仙台営業所  
加入団体 一般社団法人日本橋梁建設協会